

令和6年度

仕様書

リース件名 山本処理場電話設備借受

札幌市環境局環境事業部処理場管理事務所山本処理場

仕 様 書

札幌市環境局山本処理場に設置する構内電話交換設備・電話機器及びそれら付帯する設備のリースに関する仕様は以下のとおりとする。

1 概要

札幌市山本処理場における構内交換設備・電話機及びそれら付帯する設備を納入し、設置及び設定を行う。

2 リース件名

山本処理場電話設備借受

3 納入場所

札幌市厚別区厚別山本 1065 番
山本処理場（山本東排水処理施設 事務所・操作室）
別紙 1 を参照のこと。

4 納入期限

機器の納入及び設置・設定作業を以下の日付までに完了すること。
令和 6 年 10 月 31 日（金）

5 リース期間

令和 6 年 11 月 1 日から令和 12 年 10 月 31 日までの 6 年間（72 ヶ月）とする。ただし、本調達は、地方自治法第 234 条の 3 に規定する長期継続契約のため、発注者は、契約を締結する日の属する年度の翌年度以降において、本調達に係る歳出予算の削除又は減額があった場合には、契約を解除することがある。

6 機器仕様

下記(1)適合品または以下の同等品仕様を満たすものとする。

同等品で参加する場合は、入札（見積）書提出期限までに、担当課へ同等・規格確認書及びカタログ等、仕様書の規格を満たしていることがわかる書類を電子メールで提出するか、業務担当者まで持参し、業務担当者の確認及び承認をうけること。

なお、電子メールで提出する場合、見積依頼用メールアドレスから、下記担当課のメールアドレス宛に送信すること。

(1) 適合品

品名	種別	メーカー	数量
ZXM-主装置-「1」	主装置	N T T 東日本	1
ZXSM-外部放送ドアホン接続ユニット-「1」	内外線・その他ユニット・ライセンス等		1
ZXSM-2 アナログ外線ユニット-「1」			1
ZXSM-スターユニット-「2」			1
ZXSM-単体電話機ユニット-「1」			2
ZXSM-主装置据え置き用品			1
3 分間バックアップバッテリー			4
ZX-「24」キー標準スター電話機-「1」「W」	電話機・ケーブル等		3
ZX-「24」キーアナログ停電スター電話機-「1」「W」			1
ZX-DCL-スター「1」スロット CS-「1」「M」			1
ZX-DCL-コードレス電話機「1」「K」			1
TPC-DTD-L5(シロ) 電話機ひも			5
AT-1000			留守番電話装置
サンダーカット「TAP-7」	雷サージ製品		1

(2) 同等品仕様

① 電話交換機仕様

ア 基本仕様

a)	交換方式	① 交換方式 ② 通話路方式 ③ 処理方式 ④ 冗長構成 ⑤ 局線応答方式	蓄積プログラム制御方式 時分割PCM方式 CPU：32bit 一重方式 ダイヤルイン方式 ダイレクトダイヤルイン方式 ダイレクトインライン方式 マルチライン方式
b)	電源条件	① 入力電圧 ② 周波数 ③ 出力電圧 ④ 蓄電池	AC100V±10V 50/60Hz DC24V又は48V 電源供給 3 分間（瞬断対応）
c)	ダイヤル条件	① ダイヤル速度 ② ダイヤルメーク率 ③ PB信号	10±0.8又は20±1.6 33±3% 0 から 9 *、#
d)	環境条件	① 環境	温度 5 ～ 35℃ 湿度 45 ～ 85 %

		② 運転 ③ 構造	(結露しないこと) 連続運転、自然空冷 自立型であること 床固定又は壁固定等の耐震措置を行うこと	
e)	サービスクラス等	電話機毎に超特甲、特甲、準特甲、甲、準甲、乙設定ができること		
f)	番号計画	内線番号	桁 数	番 号
		特殊機能番号	2 桁～4 桁	1～0
		構内 P H S 内線	1 桁～4 桁	1～0、*、#
		局線発信	2 桁～4 桁	1～0
		局線転送		0

イ 収容回線数等

	種 別	最大容量	実装数	収容数	備 考
a)	アナログ回線	1 2 回線	2 回線	2 回線	
b)	一般内線回路	5 回路	5 回路	5 回路	・ 単体電話機 3 台 ・ 音声応答装置 ・ FAX
c)	多機能電話機回路	4 0 回路	1 0 回路	4 回路	
d)	コードレス電話機回路			1 回路	

② 端末機器他内訳及び仕様

	種 別	台数	備 考
ア	多機能電話機 (24 ボタン以上)	3 台	局線ボタン 2 4 個以上 保留、転送、フッキングの固定機能ボタンを有すること LCD ディスプレイは全角 10 文字程度以上×4 桁以上表示 (バックライト付きで可動式であること 個別電話帳機能は 1 端末 2 0 0 件まで登録可能なこと 発着信履歴は各 60 件以上蓄積できること 本体の設置角度を 3 段階で調節可能なこと 7 種類以上の音色調整が可能なこと
イ	多機能電話機 (停電時用)	1 台	局線ボタン 24 個以上 停電時 DP 及び PB 信号を受信できること

			他は ア 多機能電話機 と同様
ウ	コードレス電話機 セット (デジタルコード レス)	1 セット	システムコードレス電話機同士で混信しないこと アンテナを複数設置の場合ハンドオーバーできる こと ファンクションボタン（外線キー含む）が 8 個以 上 同一のアンテナで最大 8 台収容できて 1 台同時通 話可能であること
エ	留守番電話装置	1 台	PC を使って年間スケジュールを設定し自動切替 対応が可能であること PC で音声を合成可能であること

7 その他機器仕様

- (1) 電話線で接続した電話機を移動して別の場所に接続しても、内線番号などの各電話機の設定内容を変更することなくすぐに使うことができること。
- (2) 多機能電話機はナンバーディスプレイおよび着信履歴機能を備えたものを納入すること。
また、音量（着信音量・受話音量）調整ができること（受話音量については通話中も調整可能なものとする）。
- (3) 時間帯によって消費電力を自動的に低減できる機能を有すること。
- (4) システムモードを最大 4 モード利用可能なこと。
- (5) 瞬断対策として 3 分間の電源供給ができるバッテリーを準備すること。

8 新設機器の据付、設定及び既設機器の撤去作業

受注者は以下に掲げる作業等を行うものとする。なお、本契約における作業に係る経費は、受注者が負担するものとする。

- (1) 既設の電話設備を取外し、既設配線を流用しリース機器の据付を行うこと。
- (2) リース機器据付に際しては、業務に支障をきたさないこと。また、据付完了後にリース機器が正常に動作することを確認すること。
- (3) 現在の内線電話番号及び各機器の機能を継承するデータの設定を行うこと。
- (4) 電話主装置には、年間スケジュールを組めるシステムと留守応答機能を有すること。各曜日や時間帯ごとに外線応答が可能な電話機を制限及び指定した留守電メッセージが応答するよう設定を行うこと。
- (5) 納入場所、納入日時及び据付日時等については、業務担当者と事前に協議すること。
- (6) 作業時間は原則 8 時 30 分から 1 9 時までとするが、開庁時間である平日の 8 時 30 分から 1 7 時の間は、電話回線が不通とならないようにすること。上記以外の時間帯に作業を行う場合の具体的な作業時間については、業務担当者と十分に協議すること。

- (7) 電話機等の取扱方法について必要に応じて説明を行うこと。なお、内容や日程等は業務担当者と協議すること。
- (8) 施設の電話設備一覧は別紙2を参照のこと。
- (9) この仕様書に定めのない事項、また疑義のある場合は、業務担当者と協議してその指示を受けること。
- (10) 停電用電話機回線としてアナログ回線を1回線(011-893-0105)收容すること。

9 作業中の安全確保及び環境保全について

作業に際しては、災害の防止、作業中の安全確保及び環境保全のため関係法令の記述に従い、以下の項目に留意すること。

- (1) 高所作業における落下、転倒防止
- (2) 作業場における酸欠状態及び有毒ガス等の発生防止
- (3) 壁、什器等に損傷を与えないこと。損傷の恐れがある場合は、養生等の対策を講じること。

10 関連書類の作成及び提出

受注者は本契約に際し、以下に掲げる書類を提出すること。

- (1) 完了届
- (2) 機器の取扱説明書（職員のための簡易な電話操作マニュアルを含む）
- (3) 設定内容が記載された完成図書
- (4) 納入機器一覧

11 その他特記事項

- (1) 業務に必要な工具等は受注者の負担とする。
- (2) 業務の実施にあたって、受注者の不注意により生じた故障・破損・事故等は受注者の責任において処理すること。
- (3) 機器等の梱包材は、受注者が納入後速やかに引き取ること。
- (4) 作業中における事故発生や異変があった場合は、速やかに業務担当者に連絡をすること。
- (5) 発注者の業務に支障を及ぼすおそれのある作業をする場合は発注者の指示に従うこと。
- (6) リース期間満了後におけるリース物品の買取又は再リースについて発注者は協議をすることができる。なお、発注者が買取および再リースを行わない場合の費用負担については、受注者の負担とする。
- (7) 現存する電話設備については、リース品であるため当該設備のリース契約会社であるNTT・TCリース株式会社の指定する場所に返送すること。返送費用は受注者の負担とする。
- (8) この仕様書に定めのない事項については、相互に協議調整することができる。

12 担当課

札幌市環境局環境事業部処理場管理事務所山本処理場 担当 小笠原

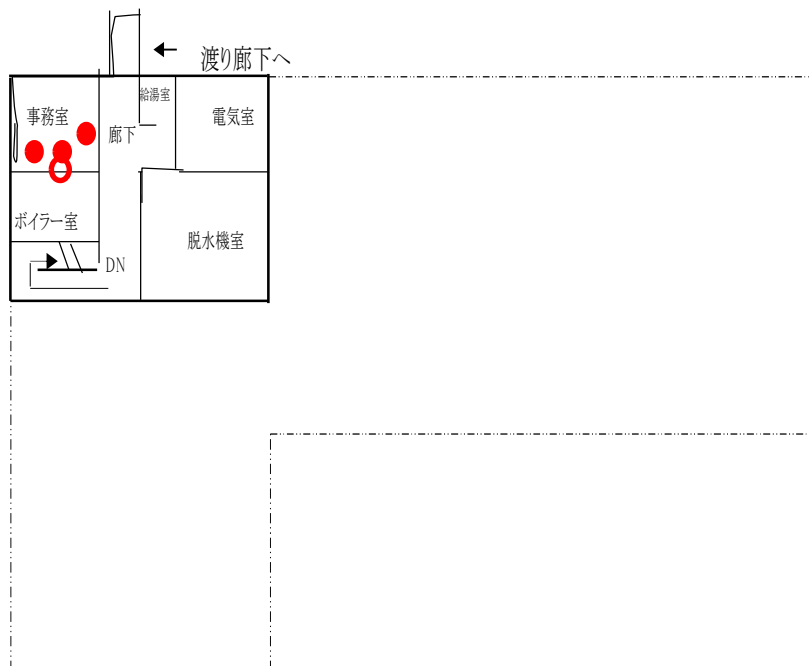
電話 011-893-0105 F A X 011-893-3981

処理場管理事務所メールアドレス：syorikan@city.sapporo.jp

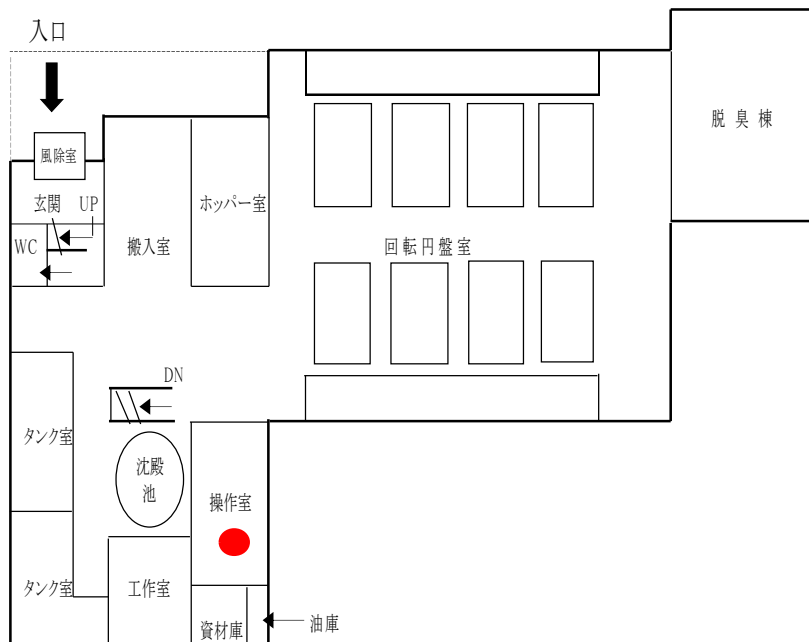
- 一般電話機 4 台
- コードレス電話機 1 台

山本東棟平面図

2F 平面図



1F 平面図



電話設備一覧表

山本処理場

施設名	内線 番号	設置場所	返却	設 置			備 考
				多機能	一 般	コードレス	
山本東		主装置	1	1			
	10	操作室(1)	1	1			
	11	操作室(2)	0				未設置
	12	ポンプ室	0				再利用
	13	搬入室	0				未設置
	14	円板室廊下	0				未設置
	15	円板室奥	0				未設置
	16	処理室	0				再利用
	17	電気室	0				再利用
	18	脱水機室	0				再利用
	19	給湯室	0				再利用
	20	事務室(1)	1	1			
	21	事務室(2)	1	1			
	24	事務室(4)	1	1			
	22	ボイラー室	0				未設置
	23	脱臭棟	0				再利用
	25	事務室(3)	1			1	
山本	31	ロッカー室	0				再利用
	32	操作室	0				再利用
	33	待機室	0				再利用
	34	倉庫	0				再利用
	35	2F円板室	0				再利用
	36	ポンプ室	0				未設置
	37	ボイラー室	0				再利用
山本北	40	操作室	0				再利用
	41	ホッパー室	0				再利用
	42	1F円板室	0				再利用
硝酸性窒素	51	電気室	0				再利用
	52	ボイラー室	0				再利用
	53	処理室	0				再利用
	54	地下室	0				再利用
計			—	4	1	1	
合 計			6	6			